

令和6年1月 自己評価結果（ドットジュニア あすみが丘第1教室（児童発達支援・放課後等デイサービス））

厚生労働省が定める「放課後等デイサービスガイドライン」に基づいて定期的に自己評価を実施しています。

この自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見・ご要望をもとに、業務・サービスの改善をしていくことを目的としています。

	評価項目	利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R6/11/1～R6/11/18>	事業所の取り組み状況、改善の方針等 <職員アンケート及び検討：R6/11/1～11/30>
環境・体制整備	訓練室等の適切なスペースの確保	<ul style="list-style-type: none"> 適切なスペースの確保については、適宜外での活動もあるので現状のままで良いと思います。 もう少し人員を増やしてあげるといいかもしれませんね。 	<ul style="list-style-type: none"> 貴重なご意見いただき、ありがとうございます。 より安全性に考慮して、環境の整備に努めさせていただきます。 スタッフの異動等で不安な思いをさせてしまい、誠に申し訳ございませんでした。異動等が生じる際には、お別れの時間を設け、新しいスタッフと保護者様やお子様がスムーズに関係性を築けるよう、体制を整えてまいります。
	職員の配置状況	<ul style="list-style-type: none"> 職員の方の異動や退職等が続いており、今後の不安を感じています。子供も今いらっしゃらない先生の名前を言うので、職員の方の異動等の時期が、分散または少ないと安心です。 	
	事業所内の安全対策	<ul style="list-style-type: none"> 物品の保管部屋のようになスペースに物が高く積み上げられています。万が一地震等があった時に、その場でオムツ替えをするのは不安があるのでは？と感じました。 	
	環境設備の衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> ジョイントマットがずれて浮き上がり、足元が危なかったため、こちらも職員の方にお伝えしました。その後どのように対処されたのが未確認です。なかなか手が回らない現状はあるかと思いますが、是非安全な環境を整備していただけると嬉しいです。 	
	障害特性への配慮		
業務改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル	<ul style="list-style-type: none"> HUGのサービス提供記録の「本日の様子」を全て紙に印刷して手元に欲しいです。どの先生も毎回子どもその日その日の出来事を詳細に書いてくださっています。わが子の知らない一面を知る事が多々あったり、ほっこりエピソードがあったりと、よき思い出・励みになります。まとめて冊子にしたいほどです。大変ご面倒だとは思いますが、是非ともご検討願います。 	<ul style="list-style-type: none"> いつもHUG記録をご確認いただき、ありがとうございます。引き続き、誤字・脱字がないことはもちろん、読んでいただいた方がその日のお子様の様子を想像できるような記録を作成してまいります。 HUG記録の印刷は可能ですが、重要事項説明書にも記載の通り、印刷代を負担いただく形となりますので、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。
	職員の資質の向上、研修の機会の確保		
	運営支援システムHUGの運用		
適切な支援の提供	適切なアセスメントの実施	<ul style="list-style-type: none"> 学習の時間があり、色々なプログラムが用意されています。 個別療育では先生方はさまざまな課題 プログラムを用意して子供の興味を引き出そうと工夫していただいています。子供も刺激的なようで楽しそうに通っています。ありがとうございます。 運動療育が増えるとありがたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 多くのご意見をいただき、誠にありがとうございます。今後とも、お子様の成長の場として様々なプログラムの実施をさせていただきます。 また、お子様の自己肯定感や自信に繋がられるよう、小さな成功体験「できた！」を身近に多く感じられる場所・環境を今後とも提供させていただきます。
	ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> いけない事は、どうしていけないのか伝えてくれると思いますが、いけない事を真似するようになるので、真似をするとイヤな気持ちになる事も伝えて欲しいです。 興味を持たせる活動が豊富だと思います。 ある程度反復することで定着させるために仕方ないとは思いますがプログラムが同じことの繰り返しである。 	
	適切な活動プログラムの立案	<ul style="list-style-type: none"> こどもの国に連れて行って欲しいです。 社会に出る上で必要になる最低限の知識を学べるプログラム等を希望します。 色々なプログラムを考えてやってくれるので、楽しく通える。おやつも 考えて出していただいて嬉しいです。安心しておまかせできるって。事が一番です。 	
	支援開始前の支援内容や役割分担の確認	<ul style="list-style-type: none"> 教室の外に出掛けて公園などで友だちと一緒に遊ぶ活動してほしいです。 	
	支援終了後の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> 長期休暇では、外出プログラムがもっとあると嬉しいです。 	
	適切なモニタリングの実施		
	各種記録の正しい作成、保管		

関係機関や保護者との連携	サービス担当者会議の実施		
	学校や保育園等との情報共有、連絡調整		
	子どもの発達状況や課題の共通理解	・先生方が子どもの事をよく見てくださり、毎回その様子を話してくれます。	・個別支援計画の内容に関して説明不足があり、申し訳ございませんでした。 お子様の目標や支援方針等について具体的な内容を説明させていただきます。内容に関して不明な点等ございましたらお申し付けください。
	相談に対する必要な助言と支援	・個別支援計画表を受け取る際、支援内容の説明をして欲しいです。ざっくりで構いませんのでお願いします。	
	学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート	・日々活動終了後にフィードバックがあり、良いと思います。	
	事業所外の専門機関等との連携		
ペアレント・トレーニング等の支援			
保護者への説明責任等	契約時の丁寧な説明（支援の内容、利用者負担額等）		・スタッフの異動等でご不安な思いをさせてしまい、申し訳ございませんでした。今後、スタッフの入れ替わりが生じた際には、既存のスタッフと一緒に挨拶をさせていただきます。新しいスタッフに支援内容やお子様の様子を共有し、安心してご利用頂けるよう努めてまいります。
	苦情トラブル対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応		
	会報の発行等の事業所の情報発信	・先生の異動が気になります。慣れている先生で、子供の状況も分かっているので対応が来ているが、新しい先生が来ると、子供、親もとまどいます。今まで相談できた先生がいなくなると、なかなか新しい先生に相談は出来なくなりますね。	
	個人情報の適切な取り扱い		
	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮		
保護者同士やきょうだい同士で交流する機会の提供			
非常時等の対応	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定	・問題があった場合すぐに連絡してもらっています。	・貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 避難訓練については、法令で定められた回数は実施しておりますが、開催日が限られていました。今後はどの曜日でも実施できるよう、プログラム内容の変更・改善を行ってまいります。 避難訓練の様子や取り組み状況については、保護者様にも適宜共有させていただきます。
	緊急時対応の保護者への周知	・きちんと対応はされてます。何か本当に非常時の時は、保護者に連絡すればいいと思います。 ・避難訓練を実施した事が一度も無いように思います。災害時や不審者対策等の防犯に対する訓練は大切なのでご検討願います。	
	定期的な避難訓練等の実施	・非常時ではありませんが、車での送迎時は必ず子どもをチャイルドシートやジュニアシートに装着させてください。送迎時に大人用のシートベルトを装着している子どもを時々見かけます。これでは万が一事故に遭った場合、命に関わります。距離に関係なく子どもを乗車させる際は子どもの体型にあったチャイルドシート等の装着が必須。命を運んでいるという責任感を持って送迎願います。	
	BCPと安全計画の策定と研修等の実施	・活動中のケガ等たまにあるので、そこは不安です。	
	虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施		
	ヒヤリハット事例の事業所内共有		

満足度	子どもが安心感を持って通所しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の気持ちを少しずつ癒や泣く以外で言葉で伝えてくれる事が増えました。 ・以前より穏やかに過ごせている気がする。学校生活でも同じような話を担任の先生から伺っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境整備や児童が安心して過ごせる教室づくりを実施していきます。 ・お子様一人一人が成長の場、落ち着ける場として過ごせる環境を整えていきます。
	子どもが通所を楽しみにしているか	<ul style="list-style-type: none"> ・気が合う子と合わない子がやはりいるので、グループを分けるなど、あまり関わりをもたないようにして欲しいです。 ・お友達に順番を譲ったりコミュニケーションがとれるようになってきた。 ・同学年や他の学年の友だちと親密に関わる事ができる事。 	
	現状抱える不安や悩み	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が通所を楽しみにしている事 ・家族以外の人と話す機会ができてよかった。 ・朝から事業所に行くことを子供が楽しみにしているので、良かったです。 ・長期休みの際の利用時間がもう少しだけでも早ければ仕事をしている身としては助かります。 	
	通所を開始して良かったこと	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の積極性が増えて来ました。 ・友達とコミュニケーションをとることができるようになったと思います。 ・学校以外の同年代のお友達と関わる事ができる。内気な性格が積極的になってきたこと。 ・高学年以上の子供が通える療育に期待します。 	
	今後期待したいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・未就学児と就学児と一緒に活動ですが、分けたほうがそれぞれ出来る活動がより深く出来るのではと感じています。 ・本人も楽しみに通っています。今後も楽しんで色々なことを学んでいけるような活動をしていって頂ければと思います。 	